

みよし ふれあい 支え合い
心がひとつに

社協だより

No.112

令和4(2022)年 10月7日発行

発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人

三次市社会福祉協議会

〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号
三次市福祉保健センター内

☎ (0824) 63-8975(代表)

☎ (0824) 63-3340(地域福祉課)

FAX (0824) 62-6827

E-mail: mycity@cc.wakwak.com

https://www.miyoshi-shakyo.com/



あのまちこのひと

みいつけた!

その地域ではちょっと知りた人物や活動、
みなさんの地域で見つけた素敵な日常のひとコマを紹介します。
今回は作木町の 菅 弘子さん をパシャリ📷。
地域の診療所へ来られた方の気持ちが少しでも和らぐようにと、
毎週、診療所に季節の花を飾られています。(紹介記事は 7P)

主な内容

- 2P... 赤い羽根共同募金特集
- 3P... ボランティアはるかゼネット ほか
- 4P... 地域でのイベント ほか
- 5P... まごころ
- 6P... まごころ
- 7P... 家族介護者交流のつどい案内 ほか
- 8P... お知らせ情報コーナー

10月1日～12月31日



赤い羽根共同募金

平素より赤い羽根共同募金運動につきましては、多くの皆さまのご支援、ご協力をいただき、大変ありがとうございます。

住民の支え合いによる住みよい地域づくりなどの活動財源として、赤い羽根共同募金が活用されています。

本年度も10月1日よりスタートした共同募金運動にご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

あなたの町の募金は、あなたの町のために使われています。

三次市内の福祉活動へ

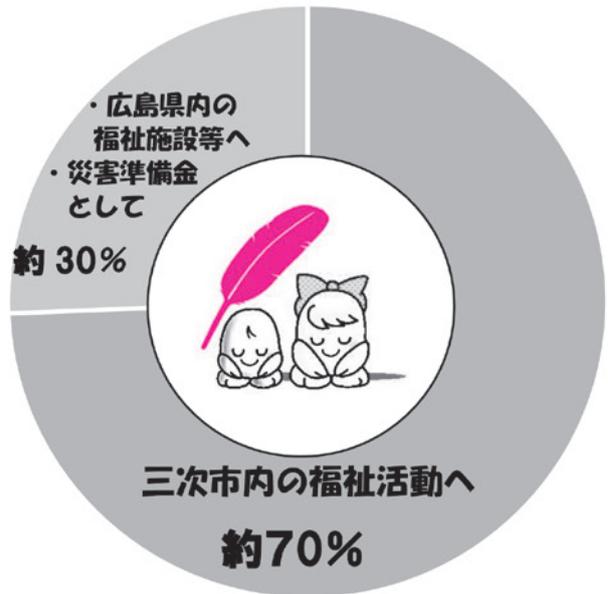
- 子育てサークルでの育児支援
- 一人暮らし高齢者支援事業
- 障がい者と家族の支援事業
- 災害ボランティア活動支援 など

広島県内の福祉事業へ

- 福祉施設、作業所等の備品の購入や施設修繕等に
- 県域の福祉活動に

災害支援準備金へ

- 災害ボランティアセンターの活動支援などに



赤い羽根募金の使い方がわかる

データベース

「はねっと」



はねっと

検索



■問い合わせ先■

三次市共同募金委員会

〒728-0013

三次市十日市東3-14-1 三次市社会福祉協議会内
電話 (0824)63-8975 FAX (0824)62-6827

スマホからも募金できます♪

1. メニューから「寄付をする」を選択
2. 「ネットで寄付をする」より寄付プログラムを指定
3. ご寄付金額を入力、「毎月」か「今回のみ」を選択
4. ご寄付先の地域を選択
5. ご寄付の使いみちを選択
6. お支払方法を選択
(クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー、携帯決済等)
7. 領収書の発行についての希望を選択
8. 個人情報の入力
9. 入力後「入力内容を確認する」を押すと確認画面に遷移しますので内容を確認していただき、よろしければ「この内容で寄付する」を押してください。



赤い羽根共同募金の 配分を受けたグループからの

ありがとうメッセージ



三次市民生委員児童委員協議会

事業名 児童健全育成事業

市内 4 地区で子どもの農業体験学習（さつま芋作り、花植え、赤そば作り、米作り）を実施しました。農業体験を通じて人が力を合わせる大切さや食べ物に対する感謝の気持ち、自然を身近に感じ地域を大切に思う心などを学ぶことができました。



米作り体験学習

キムチづくり体験交流



清河地区社会福祉協議会

事業名 清河元気はつらつ交流事業

新型コロナウイルス感染症の拡大により、人と会うことや外出が昨年度以上に自粛され、高齢者の交流の場が激減しました。可能な範囲での交流事業を実施し、地域の中での交流が健康寿命を延ばす要素であると実感しました。事業が実施できたことに感謝しています。ありがとうございました。

ばんび

事業名 ばんびのお話し広場

毎月 1 回、お話し広場を開催しています。少人数のグループですが、活動も 20 年近くになります。皆様の支えがあったからこそ、今まで続けてこられたのだと思っています。心より感謝いたします。



お話し広場

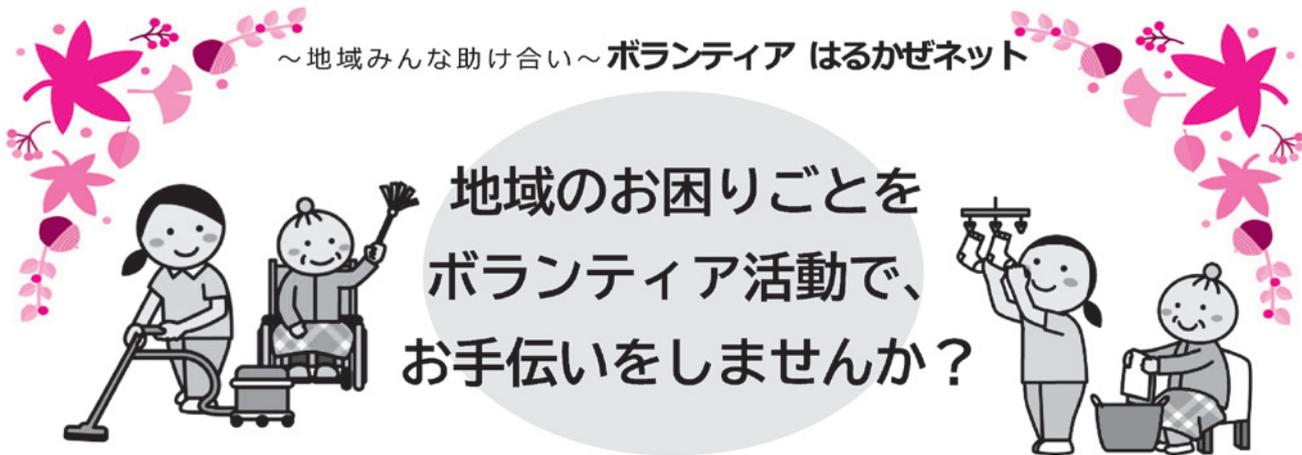
男性料理教室



八幡地区社会福祉協議会

事業名 男性料理教室

自分一人だと億劫になる料理も、みんなで協力しながら行うことで楽しくできました。調理後に料理の感想を話しながら食べると一段と美味しくなります。料理教室で作った料理を家で作るととても喜ばれるし、評判もいいです。

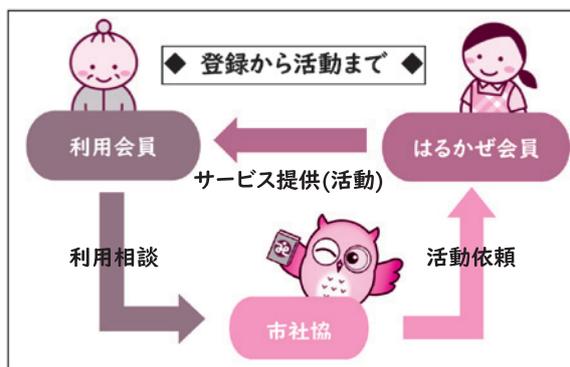


『ボランティアはるかぜネット』とは？

高齢者、障害児者、子育て世帯、妊産婦、病気やケガをした方などのちょっとした困りごとを地域のボランティア（はるかぜ活動会員さん）の協力により手助けする活動です。

『はるかぜ活動会員さんを募集中!!』

- 年齢・経験・資格は問いません。
- できる時間にできる活動をお願いしています。
- 保険に加入していますので安心して活動していただけます。



令和4年度 日本赤十字社会費募集の報告とお礼



ハートウちゃん

本年度も、日本赤十字社会費募集活動につきまして、皆様のあたたかいご理解、ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

令和4年度の実績額は、9月9日現在で4,414,409円となりました。

お寄せいただいた日赤会費は、日本赤十字社広島県支部へ送金し、災害救援活動、赤十字ボランティア、血液事業、講習普及事業等、数多くの人道的活動に役立てられます。今後とも日本赤十字社の活動にご支援・ご協力をお願いいたします。

コーヒーをきっかけに地域で交流in田幸



7月26日(火)にいきいきランド田幸で、コーヒードリップ教室を開催。講師はみらさかコーヒーの佐々木 崇行さん。「コーヒーを交流のきっかけにしてほしい」と参加者へハンドドリップの手ほどきをしていただきました。

同施設では、9月7日(水)に「いきいきカフェ」を開催。地域の方が気軽に交流できる場所にしたと、受講者がコーヒーを振る舞われました。参加者からは「久しぶりにおしゃべりを楽しめた。次回は友人も誘いたい」という声が聞かれました。

音楽で元気を届けました

8月7日(日)に三次市甲奴健康づくりセンターゆげんきで「ゆげんき夕涼みコンサート」を開催し、約30名の方がオカリナ演奏とゴスペルの歌声を聞きながら楽しく過ごされました。「和田美重子とオカリナ同好会 風心」と「Joy and Gratification Gospel Choir (ジョイ アンド グラティフィケーション ゴスペル クワイヤー)」の皆さんから音楽と一緒に元気を届けてもらいました。



点訳ボランティア養成講座が終了しました



7月から始まりました、全10回の点訳ボランティア養成講座に高校生4人を含む10名が参加され、9月13日に終了しました。

講座では点字盤やパソコンのソフトを使って点訳する方法を学ばれました。点訳には、文章をわかりやすく伝えるためのルールが多くありますが、相手のことを思い、伝えることの大切さを学ぶことができたという声もありました。今後も、視覚障害者の方に寄り添い活動していく方のつながりが広がればと思います。

まごころ

たくさんのご寄付ありがとうございました。

お預かりしましたご寄付は、各地区社協の活動費、市社協の地域福祉事業へ大切に活用させていただきます。

(介護保険事業には充当しておりません)

令和4年7月21日
～令和4年9月20日受付分

- ①本会への寄付金については所得税法による寄付金控除が受けられます。
- ②寄付者ご本人の承諾のもと氏名等を掲載しています。

本所

●香典返し

西酒屋町 竹内美智子
十日市中 川口 義則
広島市安佐北区口田南
佐々木正明
石原町 岡尾 昭二
向江田町 角谷 俊典
小文町 田森 亮
三若町 土井清一郎
吉舎町矢井 近森 智史
広島市安佐北区口田南
砂脇 誠
海渡町 福永やす子
四拾貫町 池田 満
十日市中 稲垣 年則
向江田町 加藤 利明
十日市西 澤田 浩
大田幸町 木本 修三

下川立町

東酒屋町

廻神町

島敷町

島敷町

三次町

高杉町

三若町

四拾貫町

四拾貫町

島敷町

三次町

●見舞い返し

日下町

●一般寄付

東京都千代田区

生田 晃
梶川 一信
堀田サナエ
原田 尚美
藤谷 琴恵
関廣千賀子
角矢 活人
上野 幹夫
梶谷由喜子
森川 貢
伊藤 文子
田中 堅造
山本 幸枝
井本 剛司

君田支所

●香典返し

広島市安佐北区亀山 大羽サチ子
東入君 濱口 勉
藤兼 島津 治

布野支所

●香典返し

十日市西 中原 実穂
島敷町 梶川 正三
●見舞い返し
横谷 森田みどり
横谷 森田 徳夫
上布野 黒口ミチコ

●一般寄付

下布野 渡谷 康史

作木支所

●香典返し

森山中 林 活哉
門田 邊見 俊宗
福山市水呑向丘 滝口 計
森山中 佃 昌三

吉舎支所

●香典返し

広島市南区宇品海岸 升田 徹
三玉 免田 宏司

安田

敷地

敷地

矢井

三玉

吉舎

吉舎

吉舎

吉舎

丸田

●見舞い返し

矢野地

●一般寄付

三良坂支所

●香典返し

八幡女性会
平岡 恵子
桑原 隆博
升田 芳樹
重原 淳
有家 敏子
井上 直樹
殿納 勝文
齋木 義伸
新木 久志
黒木 一哉
金友 勝
奥田 和徳
近森 智史
竹田 靖
割下 達子
敷地 桂三

仁賀

三良坂

仁賀

●香典返し

東山 桂三
久保 和美
前金 志穂
国政 豊
片岡 清高
前川 智樹
箕岡久仁夫
難波 清人
的場 幸人
後藤 淳子

上巻

敷名

福田

羽出庭

上巻

羽出庭

敷名

下板木

上板木

●見舞い返し

●香典返し

甲奴支所

拔湯

吉舎町三玉

伊野木 忠

小田 幸宏

三次市社協が行う福祉サービスへの
苦情やご意見はございませんか?
三次市社協 **苦情解決をご利用ください**

【苦情の受付】
面接、電話、書面などにより苦情解決受付担当者が随時受け付けます。第三者委員に直接申し出ることもできます。

【第三者委員】
長谷川真義 〒728-0211 布野町横谷 57 ☎0824-54-2188
細美 好宏 〒729-6702 三和町敷名 1903-2 ☎0824-52-3322
岡本 一彦 〒728-0021 三次町 1762-5 ☎0824-62-4573

☎三次市社協への寄付金の使途
社会福祉法人三次市社協への寄付金は、7割が寄付者の地区社協の活動資金、残り3割が三次市社協の実施する地域福祉事業に充当されます。また、個人は所得税法の寄付金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます。(確定申告時に当会発行の領収書が必要)

家族介護者交流のつどい

ココロとカラダを整える元気のツボ

- 日 時 令和4年12月7日(水)
13:30～15:30
 - 場 所 酒屋コミュニティーセンター
(三次市西酒屋町 281-3)
 - 内 容 ・鍼灸師が教える元気のツボ!
・介護者交流会
 - 講 師 小林 一枝 氏
(鍼灸院 こもれび 院長)
 - 対 象 三次市内にお住まいの方で、要介護1
以上の認定を受けられた方を在宅で
介護されている家族介護者の方
 - 定 員 10名(申込順)
 - 参 加 料 無料
 - 申込締切 令和4年11月25日(金)
- ※送迎が必要な方はご相談ください。

福祉・介護のしごと魅力発信! パネル展 ～11月11日はいい介護の日～

介護の日に合わせて、市内の福祉・介護事業所の仕事や活動などを紹介するパネル展をおこないます。福祉や介護の仕事に興味がある方、地域で働きたいと考えている方、三次市内の福祉・介護の施設を知りたい方など、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

- 期 間 10月25日(火)～11月24日(木)
- 場 所 サングリーン(10月25日～11月3日まで)
三次市福祉保健センター(11月8日～11月24日まで)
- お問合せ みよし福祉・介護人材確保等総合支援協議会
事務局：三次市社会福祉協議会 地域福祉課

成年後見相談会

- 日時・場所 11月15日(火)9:00～12:00 君田生涯学習センター会議室 B
11月16日(水)9:00～12:00 三次市福祉保健センター2階相談室
11月17日(木)9:00～12:00 三和総合福祉センター会議室
- 相 談 内 容 成年後見制度の内容と利用手続き、介護保険・障がい福祉サービス、福祉制度ほか
- 対 象 認知症や精神・知的障がい等により意思判断能力が不十分な方、その家族・知人、ケアマネジャー、民生委員児童委員、保健・医療・福祉関係者等
- 相 談 員 三次市社会福祉協議会 権利擁護センター相談員、かけはし専門員
- 申 込 み 不要 ※個別に相談に応じます

あのみちこのひと

みつけた!



取材時(8月最後)の花は「ベゴニア」。

〈今月のあのみち このひと〉

菅 弘子さん(作木)

定年退職後に夫の地元へ転居。今では、趣味のグラウンドゴルフや食生活改善推進員の活動を通して、すっかり地域に溶け込まれています。

診療所に花を飾り始めたのは6年前。新任医師の歓迎の際、診療所は彩りが少ないと感じ、花を飾ったところ、職員さんに好評だったとのこと。それから毎週、自宅で咲いた花を飾り、利用者さんからも「きれいだったよ」「いつもありがとう」と声をかけてもらうようになったそうです。

※各ご案内等について、コロナウイルス感染症の状況によっては中止・変更する場合があります。

お問合わせ 三次市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 0824-63-3340 FAX 0824-62-6827
または、お近くの市社協各支所まで

お知らせ情報コーナー

10・11・12月の予定

ふれあい福祉相談

～安心は相談から 秘密厳守 相談無料～
 場所 三次市福祉保健センター 2階相談室

種 別	相 談 日	時 間	相 談 員
心配ごと相談	月曜日～金曜日 (祝日は除く)	8:30～17:30	社会福祉協議会 専門職員
介護相談			
権利擁護相談			
電話相談	☎0824-63-3340		
法律相談	年3回	13:00～15:00	弁護士
	※次回の開催は1月を予定しています。		
手紙(FAX)相談	宛先 〒728-0013 三次市十日市東三丁目14番1号 「三次市社会福祉協議会相談室」 FAX 0824-62-6827		
電子メール相談	E-mail: fureai-soudan3@ca.wakwak.com (専用アドレス)		

ボランティア活動保険・行事用保険

	ボランティア活動保険	ボランティア行事用保険
内 容	ボランティア活動中における、さまざまな不測の事故によるケガや賠償責任を補償します。	
保険料	基本プラン 1人 350円 天災・地震補償プラン 1人 500円 特定感染症重点プラン 1人 550円	1名 1日あたり 28円 最低保険料 560円
補償期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで *中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日から 令和5年3月31日まで	行事開催期間 *詳細はお問合わせください。

*ご加入はお近くの市社協本所および各支所へお申し込みください
 *ボランティア活動保険の加入には三次市ボランティアセンターへの登録が必要となります
 *行事用保険について、現金で払込みをする場合は1月17日より料金が加算されることになりました(110円/件)

各種定例会 ◆場所 いずれも三次市福祉保健センター

- 要約筆記サークル「うかい」定例会
【開催日時】毎月第1金曜日20:00～
(オンライン開催)
毎月第3土曜日9:00～12:00
- 三次朗読奉仕者友の会定例会
【開催日時】毎月第3土曜日13:30～16:30
- 点訳サークル「ほおずき」定例会
【開催日時】毎月第2・4火曜日18:30～20:00
- 手話サークル「ゆい」定例会
【開催日時】毎月第2・4土曜日10:00～11:30
※会場が変更になる場合があります。
参加を希望の方は事前にご連絡ください。
(三次市社会福祉協議会 電話 63-3340 FAX 62-6827)
- 三次手話サークル「竹」定例会
【開催日時】毎月第1・3・5木曜日18:30～20:00

貸出・派遣

- 録音テープの貸出
市広報や市議会だより、市社協だよりなどの録音テープを、視覚障がい者の方へ貸し出しています。
- 手話・要約筆記の派遣
聴覚、音声、言語機能等に障がいがある方へ、手話通訳者、要約筆記奉仕員を派遣しています。
お問合わせは三次市社会福祉協議会地域福祉課へ
電話 0824-63-3340 FAX 0824-62-6827

編集後記

だんだんと日は短く、夜の時間は長くなり、涼しさを感じるようになりました。9月の十五夜に続いて、10月は十三夜に月を愛でる風習があるそうです。何かと忙しい毎日ですが、秋の夜長、たまにはゆっくりと夜空の月を眺めて心も体もリフレッシュしたいですね。